市島地域市立小学校統合準備委員会
第７回竹田・前山地域部会　次第

日時：R４.7.26（火）
場所：ライフピアいちじま　研修室

１　開　会

２　部会長あいさつ

３　会議記録の確認

４　協議事項
①統合後の通学支援について
②校名について

５　その他

６　次回部会の日程について
・日　時　　月　　日　（　）19 時 30 分～
・場　所　　ライフピアいちじま研修室

７　閉　　会

－ＭＥＭＯ－

会議記録

令和４年７月 11 日

●会 議 名　丹波市市島地域市立小学校統合準備委員会
第６回竹田・前山地域部会

●日　　時　令和４年７月８日（金）19:30～21:30

●場　　所　ライフピアいちじま

●出 席 者　委員：青木修、余田義信、山邉敦、荻野幸広、藤田泰生、溝部康祐、余田亜美、足立和宏、吉見典彦、余田淳子
［事務局］
教育総務課：足立次長、船越係長、小田、畑中
学校教育課：谷川副課長
［担当課］
子育て支援課：荒木課長、芦田係長
ふるさと定住促進課：藤浦課長、足立係長

●内　　容

１　「５校→１校」統合について

全体会で各地域部会でも協議を実施することとなった、１校統合について、委員の意見を伺った。

【意見等】

・全体会では、個別の統合が忙しくなるので、落ち着くまで１校の協議は難しいのではないかという意見があった。また、個人的にも厳しいと感じており、協議事項として残されると負担に感じる側面もある。
・いつかは１校になるということは感じているが、今それを論議すると校舎改修が先延ばしになる可能性があるなど、段階的統合の足かせになっているように感じる。実際のところ、１校統合が早い段階で決まるとも思えないので、現段階では凍結という形がいいと思う。
・資料の書き方を見ると、「５校→１校」とあるので、段階的な統合（「５校→２校（３校）」）を否定しているようにも捉えられる。
→過去の協議の中でこども園の範囲で段階的に統合を実施するということは決定している。また、表現の仕方の問題もあるので、今後の資料では表現方法を検討する。（事務局）
・地域の感覚としては１校統合を目指すよりも、「複式を解消するために統合をする」という思いが強いと感じている。
・今進めている竹田小学校と前山学校の統合が終わり、落ち着いてから１校統合の話をするべきだと思う。
・１校統合の話は今の段階では難しく感じる。三輪小学校の統合が令和 12 年度を目安で考えられていると聞いたのでそこを基準として再度検討する形を取ってはどうか。
→三輪小学校の統合をターニングポイントとしても、その時期の児童数を見ると２～３クラスが予想され、その人数が入りきる校舎がない。そのようなことを考えると、ある程度人数が減ってきて複式学級が予想される時点になってから考えるのがいいのではないか。
・１校統合をどうするかについては、各校区でしっかり個別に話し合う必要があると思う。

【決定事項】
竹田・前山地域部会としては、１校統合の協議については一旦凍結し、段階的統合を実施した後に状況によって協議を再開する方向で検討する。

２　統合に向けた今後の協議項目及びスケジュールについて

事務局より、令和６年４月の統合に向けたスケジュール案の提案を行った。
【意見等】
・スケジュールにある「決定」は部会での決定、全体会での決定のどちらか。
→全体会での決定を想定しているため、部会の決定は記載されている時期より早く決定する必要がある。（事務局）

３　統合後の通学支援について

竹田小学校と前山小学校の統合については、路線バスの活用も検討されており、現時点での想定されているバスの経路やダイヤについて、担当のふるさと定住促進課より説明を行い、委員の意見を伺った。
【意見等】
・竹田小学校区の児童も乗車はできるのか。
→運賃を払えば乗車はできるが、前山小学校区児童の統合後の通学支援を想定しているため、竹田小学校区の児童については補助等で費用を市や教育委員会が負担することは予定していない。（ふるさと定住促進課・事務局）
→現在、安下あたりの通学ではガードレール等が何もない場所を児童が通学している。安全面なども論理的に考えて、竹田小学校区の児童も乗車できないか検討してほしい。
・路線バスの運行はまちの発展についてはとてもいいことだと思うが、児童以外の一般も方も乗車するため、安全面の不安もある。都会にある私立学校では路線バスで通学する児童もいるが、地元住民はそのイメージがわかないので路線バスが全てにおいて好意的に受け入れられるかは疑問が残る。
・左右で路肩の広さが違うバス停もあるので、安全性についても今後検討してほしい。
・高校生の利用も可能なのか。
→丹波竹田駅に停車するので利用は可能であるが、小学校の通学に合わせたバスダイヤであるため、高校生の通学時間帯に合わない可能性が高い。（ふるさと定住促進課）
・路線バスの運行はどこが行うのか。
→神姫グリーンバスの予定である。（ふるさと定住促進課）
・その他の公共交通機関との調整はできているのか。
→各公共交通の事業者とは事前に調整は実施している。（ふるさと定住促進課）
・IC カード以外の現金でも利用できるのか。
→現金の支払いも可能である。また、実際に通学する際は、児童に IC カードを配布する予定である。（ふるさと定住促進課）
・徳尾や鴨阪にバス停を設けることはできないのか。
→実際に現地確認も行ったが、転回する場所が必要となり、難しいと考えている。（ふるさと定住促進課）
・バス通学になることで児童の体力低下を心配している。
・専用スクールバスとのメリット・デメリットの比較なども説明をしてほしい。例えば立席のため、急ブレーキの際の安全性などに不安がある。
・路線バスを実際に運行するまでに要する期間はどの程度必要か。
→スケジュール表にあるように、遅くとも年内に決定いただかないと令和６年４月の開校に間に合わない。また、新規路線となるため、地域公共交通活性化協議会にも諮る予定としている。（ふるさと定住促進課）

・急な大雨などの場合にも対応はしていただけるのか。専用スクールバスのほうが融通がつきやすいイメージがある。
→大雨の場合等は臨時便で対応する予定である。（ふるさと定住促進課）
・学校側としても公共交通で通学しているところをイメージできていないのが現実であるため、安全性の検討や説明等をしっかりと行ってほしい。
→通学に使用するということを念頭に置いてバス会社と安全性の確保について協議をしていきたいと考えている。（ふるさと定住促進課）
・土日祝日の運行がないとのことだが、参観日等は臨時便の運行があるのか。
→臨時便の対応を考えている。（ふるさと定住促進課）
・路線バスとなった際の運賃の各家庭の負担はあるのか。
→全額補助とすることを予定している。（事務局）
・スクールバスとの比較について教育委員会と調整をし、次回以降説明を行っていきたいと考えている。（ふるさと定住促進課）

４　統合後のアフタースクールの在り方について

統合後のアフタースクールの在り方について、担当の子育て支援課から説明を行い、委員の意見を伺った。

【意見等】
・アフタースクールについては、この統合準備委員会の場よりも実際に利用している保護者に意見を聞くべきではないか。
→保護者の意見については不安がないように安全に配慮した形で運営をいていきたいと考えている。鴨庄小学校の統合においては個別に PTA の会議に参加し意見を伺う機会を設けた。そういった機会も利用して意見を伺えたらと考えている。（子育て支援課）
・これまでと同様に竹田と前山の両方でアフタースクールを実施することは不可能なのか。
→市の方針としては１校区につき、１ヵ所のアフタースクールという方針で実施をしている学校統合があっても基本的には同様と考えている。（子育て支援課）
・路線バスで通学することとなった場合に、最寄りのバス停から小学校までの定期を使用することになるので、アフタースクールまでの送迎については考える必要がある。（事務局）

５　校名・校歌・校章について

統合後の校名・校歌・校章について、事務局より市内のこれまでの統合の際の事例について説明をし、委員の意見を伺った。

【意見等】
・市島中学校に統合する前に竹田地域と前山地域の生徒が通学していた「竹山中学校」の校歌歌詞を持ってきた。保護者世代の若い委員とは感覚が少し違うかもしれないが、年配の地域の方には「竹山小学校」になることについて説明はしやすいし、理解はしてくれると考えている。
・全体会で意見が出た、「市島第１小学校」「市島第２小学校」などの校名はどうか。
→その場合は吉見・鴨庄・三輪地域部会との調整も必要となる。１校統合にも影響が出る。
・最終的に１校になると思っていたので、その場合は「竹田小学校」でいいと思っていたが、１校統合の話が凍結となりそうなので、もう一度考えたいと思う。また、１校統合の協議が再開される時期にも影響される。
・竹田・前山統合小学校（通称「竹山小学校」）のような形をとれば、卒業証書には両校の校名を残すことができる。
・校歌について、１番は竹田小学校のものを歌い、２番は前山小学校のものを歌うという形もよいのではないか。

６　その他

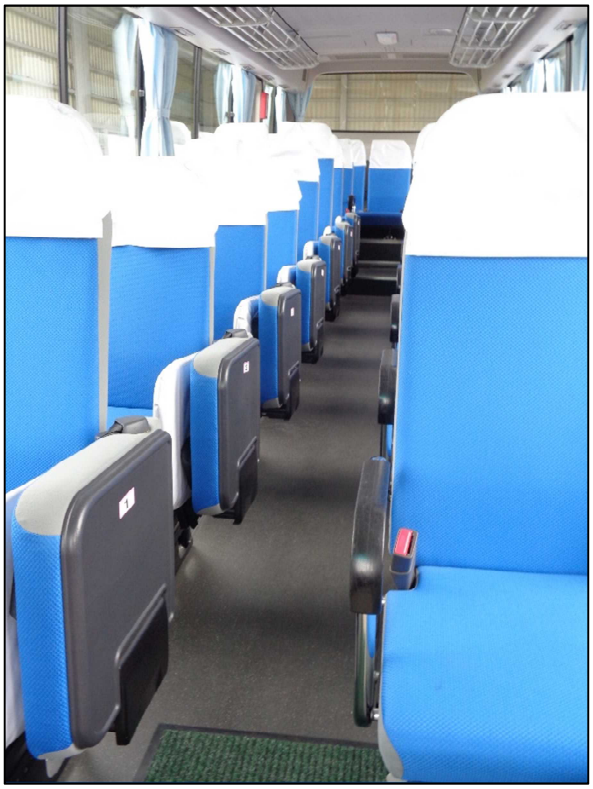
・次回以降日程　〇令和４年７月 26 日（火）19 時 30 分～
　　ライフピアいちじま

竹田・前山　バス通学支援・形態比較

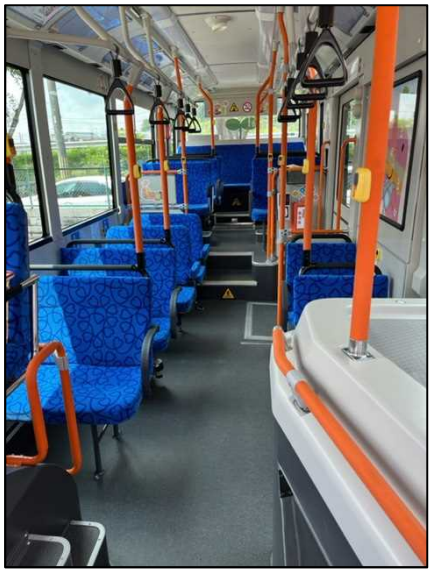
	スクールバス	路線バス
運行主体	市教委（業者委託）	バス会社
運行時間（ダイヤ）	市教委で作成	バス会社で作成 （校時表に合わせる）
運行台数	１～２台	１台 （定時；朝１便、夕２便）
土日祝日運行	運行しない	運行しない
長期休業中運行	運行しない　※地区水泳に合わせた運行については検討する。	運行する
臨時運行	対応可能	対応可能
課外授業運行	対応可能	対応不可 別途公用バス等配車必要
地域住民乗車	乗車できない	乗車できる （児童乗車バス停以外での停車の可能性あり）
立席乗車	なし	あり
乗車証 （学校への持ち物以外）	なし	あり（乗車定期券）
児童の費用負担	なし	なし（定期券も全額公費）
バス停、ルート	今後の調整となるが、路線バスのルートと大きくは変わらない。	12箇所（児童乗車バス停8箇所）
丹波竹田駅への結節	なし	あり
校舎内敷地への乗入れ	あり	なし（道路上停車）
児童急病等運行中トラブルの対応	運行管理委託先と緊急時の連絡体制を整備する。	他の公共交通と同様だが、緊急時の連絡体制を整備する。

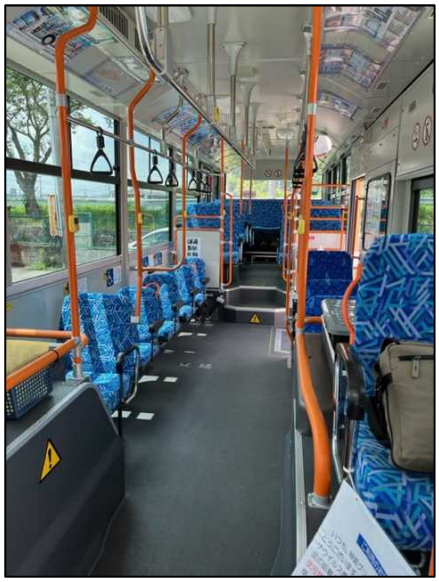
スクールバス・路線バス　車内の様子（写真）

【スクールバス】



【路線バス】





丹波市山南地域統合中学校「校名」募集要項

１．募集目的　　山南地域の山南中学校及び和田中学校の統合に伴い、令和５年４月に開校する丹波市山南地域統合中学校の「校名」を募集します。

２．募集期間　　令和元年 10 月１日（火）～11 月 29 日（金）**必着**

３．応募対象者　　市内在住者・市内の小中学校を卒業した方

４．応募条件　　漢字、ひらがな、カタカナを使用してください。

５．応募方法　　裏面の応募用紙に候補校名・校名に込めた想いや意味・応募者氏名を記入のうえ、①郵送、②ファクシミリ、③電子メール、④直接持参による提出もしくは下記の応募用紙が備え付けてある場所に提出してください。

（一人につき１点）

（丹波市役所・各支所、丹波市教育委員会、山南中学校、和田中学校、上久下小学校、久下小学校、小川小学校、和田小学校）

また、丹波市ホームページからダウンロードすることもできます。

ＨＰアドレス　https://www.city.tamba.lg.jp/

右のＱＲコードを読み込み、携帯電話などから応募することもできます。

６．応募先（問合せ先）　〒669-3198　丹波市山南町谷川 1110 番地

丹波市教育委員会事務局　教育部教育総務課

℡　0795-70-0810　Fax　0795-70-0814

E-mail　kyouiku-soumu@city.tamba.lg.jp

７．その他　　決定した校名の著作権は、丹波市教育委員会に帰属するものとします。

必ずしも応募数の多い候補校名を校名案として決定するものではありません。

山南地域市立中学校統合準備委員会

丹波市山南地域統合中学校「校名」応募用紙

ふりがな	
候補校名	
校名に込めた想いや意味	
応　募　者	氏　名 住　所　　丹波市 連絡先

山南地域市立中学校統合準備委員会

【参考資料】

丹波市山南地域統合中学校「校名」応募結果

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳					備考
				上久下	久下	小川	和田	その他	
1	山南中学校	さんなんちゅうがっこう	**31**	4	11	6	7	3	
2	山和中学校	さんわちゅうがっこう	**5**	0	1	1	1	2	
3	さんなん中学校	さんなんちゅうがっこう	**4**	0	1	0	1	2	
4	山南たちばな中学校	さんなんたちばなちゅうがっこう	**2**	0	0	1	1	0	
5	山南橘中学校	さんなんたちばなちゅうがっこう	**2**	0	0	0	2	0	
6	やまなみ中学校	やまなみちゅうがっこう	**2**	0	1	0	1	0	
7	和南中学校	わなみちゅうがっこう	**2**	0	0	0	2	0	
8	海北中学校	かいほくちゅうがっこう	**1**	1	0	0	0	0	
9	山南桜美中学	さんなんおうびちゅうがく	**1**	1	0	0	0	0	
10	山南かなめ中学校	さんなんかなめちゅうがっこう	**1**	0	0	0	1	0	
11	山南桜中学校	さんなんさくらちゅうがっこう	**1**	0	1	0	0	0	
12	山南新中学校	さんなんしんちゅうがっこう	**1**	0	0	0	0	1	
13	山南中央中学校	さんなんちゅうおうちゅうがっこう	**1**	0	1	0	0	0	
14	山南町中学校	さんなんちょうちゅうがっこう	**1**	1	0	0	0	0	
15	山南未来中学校	さんなんみらいちゅうがっこう	**1**	0	0	0	1	0	
16	山南やまなみ中学校	さんなんやまなみちゅうがっこう	**1**	1	0	0	0	0	
17	新山南中学校	しんさんなんちゅうがっこう	**1**	0	1	0	0	0	
18	第一中学校	だいいちちゅうがっこう	**1**	0	0	0	0	1	
19	宝島学園	たからじまがくえん	**1**	0	1	0	0	0	
20	たんば南中学校	たんばみなみちゅうがっこう	**1**	0	0	0	1	0	
21	丹波南中学校	たんばみなみちゅうがっこう	**1**	0	0	0	1	0	
22	なかよし中学校	なかよしちゅうがっこう	**1**	0	0	0	1	0	
23	南丹中学校	なんたんちゅうがっこう	**1**	0	0	0	0	1	
24	南和中学校	なんわちゅうがっこう	**1**	0	0	0	0	1	
25	白亜中学校	はくあちゅうがっこう	**1**	0	0	0	0	1	
26	緑川中学校	みどりがわちゅうがっこう	**1**	0	1	0	0	0	
27	明皓中学校	めいこうちゅうがっこう	**1**	0	0	0	0	1	
28	結中学校	ゆいちゅうがっこう	**1**	0	0	0	1	0	
29	四葉中学校	よつばちゅうがっこう	**1**	0	1	0	0	0	
30	竜生中学校	りゅうせいちゅうがっこう	**1**	0	0	0	1	0	
31	緑風中学校	りょくふうちゅうがっこう	**1**	0	1	0	0	0	
32	令和山南中学校	れいわさんなんちゅうがっこう	**1**	0	0	0	1	0	
集 計			**73**	**8**	**21**	**8**	**23**	**13**	

【参考資料】

丹波市山南地域統合中学校「校名」募集　校名に込めた想いや意味　一覧

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
1	山南中学校	さんなんちゅうがっこう	31	4	11	6	7	3

校名に込めた想いや意味

（1）山南町の中学校だから、山南中学校これしかないと思います。但し、校歌はメロディ、歌詩共にまったく新しいものに変えてほしい。
（2）山南にある中学校だから。むずかしい名前にしなくてもいいと思う。
（3）特になし。
（4）シンプル　イズ　ベスト！！山南町の中学校だから。他の校名になると混乱しますよ。わざわざ変わった名前にする必要はないと思います。分かりやすい名前が一番です！！
（5）統合して山南地域全てになったから。
（6）今までと同じ。山南町にある学校で山に囲まれているので、″山″をつけた名前に・・・。
（7）久下、上久下、小川、和田、全部山南町にありますので、山南中学校の方が良いと思います。
（8）山南町の2中学校が、1つになったから、皆で仲良く3年間、協力し合って過ごしたいから。
（9）丹波市内全ての中学校が地域町名を使用しているため、山南中学校が好ましい！
（10）丹波市山南町〇〇、氷上郡山南町〇〇、やっぱり、山南町には、「山南中学校」と言う名前でいいのではないでしょうか。どの地区を見ても、氷上町には、氷上中学校、青垣町には、青垣中学校となっているので、「山南中学校」でいいと思います。
（11）現状のままの名でいいと思います。上久下、久下、小川、和田それぞれの地区が一緒になって山南町があると思います。改めて一緒になるからといって名を替える必要ないと思います。丹波市山南町にある「山南中学校」、現状の山南中学校でいいです。山南にはふるさとの匂がします。
（12）山南町に住んでいる子たちだけがくる中学校なのに他の名前になるのはおかしい。春日だと春日中学校、市島だと市島中学校とすんでいる地域で中学校の名前を決めるのが、すじだと思う。
（13）山南町唯一の中学校として、対外的にも分かりやすく、愛校心につながる旧町名が良いと思います。
（14）山南町に出来るので山南中学校がいいと思います。山南中学校卒業生です。今は和田地域に住んでいます。久下地域に出来るので山南中学校になればと思います。
（15）他の町（中学校）もその町の地名が付いているので山南町にあるので山南中学校というのが望ましいと思います。
（16）山南町にあるから。
（17）いままで山南中できたのでそのままのこして山南中学校でいいと思う
（18）柏原町にあったら柏原中学校。その町にあったら〇〇中学校。山南町にあるから山南中学校。
（19）山南町にあるから山南中学校がいいと思ったから。
（20）①山南中学校に移ったのが（開校時）中学一年生で小川校と初めていっしょになり秋の運動会のために力を合せて、でこぼこのグランドをてんころでたたいて整備したのを思い出します。②山南町に在るから山南中学校が望ましい。③和田地区の生徒さんには気のどくに思いますが、上滝の阿草の方のことも考慮すれば、地理的に、一般的に見て、「山南中学校」という校名が、合理的に思える。
（21）地域名を付けた学校名が馴染みやすく、また、市民にとっても校名を聞いただけで学校の位置も分かりやすい。子どもたちには、山南に生まれ育ったことに誇りを持つとともに、自分たちの住む地域に誇りを持って学んでほしい。1955年（昭和30年）に上久下村・久下村・小川村が合併し、山南町が発足しました。そして、1957年（昭和32年）に山南町と和田村が合併し、改めて山南町が発足しました。このように、山南町発足の歴史を振り返ってみても、この地域の代名詞である「山南」の文字を校名にするのは当然の流れであると考えます。
（22）好きだから
（23）丹波市の中学校が町の名前でついてるから、山南中学校でいいと思うからです。
（24）市内の他の中学校と同様に町名の学校名で良いと思います。わざわざ変わった校名にする必要性が有りません。将来的に隣接する町の学校が合併する場合が有れば、新しい校名を考えれば良いと思います。自分の出身校の名前を残したいと言う想いでは無く、それが自然で誰にでも説明が付く理由だからです。
（25）美しい山並みに囲まれた山南町にあり、丹波市の南に位置する中学校であること。そして、将来、履歴書などに卒業した中学校名を書く時に、”山南”という文字に山南町の思い出を重ね、忘れないで欲しい。
（26）旧氷上郡6町が丹波市になり、旧町単位の町名が現在の住所にも引き継がれていることから中学校名についても、市内の他地域に習い、山南中学校とするのが自然な流れかと思います。和田という地域名がなくなることに対しては一抹の寂しさがありますが、これも時代の流れ、新しい時代の始まりと思い、なじんでいければと思います。
（27）町名が校名になるのが自然な流れ山南だけ他の校名になるのは不自然で違和感がある
（28）丹波市山南町に　ひとつとなって未来の卵たち（生徒たち）を育んでいく　という想い。あともうひとつは　丹波市の他の中学校は各町名が校名になっているので　山南町もそれが必然であると思う。
（29）旧六町のうち五町の中学校は旧町名を校名にしており山南町もそれにならい「山南中学校」にするのが望ましいと思います。
（30）丹波市内の中学校には各町名が付けられています。従って山南地域統合中学校も山南中学校とすれば良いと思います。旧山南町になぜ和田中学校と山南中学校の2校があったのかは、山南町の成立の歴史をたどればわかります。本来は和田村が旧旧山南町に加わるときに和田中学校を残した事が今回の統合に関する様々な問題の起因になっています。残したことは和田村の先輩方がいろいろと熟慮された結果だと思いますが、今回、統合中学校名を山南中学校とすることでようやく65年かかって旧山南町の合併が完成したことになると思います。
（31）丹波市山南町にある中学校、丹波市立の中学校、6町で丹波市、名前は大切だと思う。イメージは大切です。

丹波市山南地域統合中学校「校名」募集　校名に込めた想いや意味　一覧

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
2	**山和中学校**	**さんわちゅうがっこう**	5	0	1	1	1	2

校名に込めた想いや意味

（1）山南中の山という字と和田中の和という字のかしらもじを取った。そして、山という字には、山南町には、とても自然がきれいで、山がとてもきれいで、という意味をこめています。和という字には、山南町の合同の学校で、学校が平和や学校以外にも平和を広めるといった意味もこめています。
（2）山もあって、和みも有るから。
（3）山南中学校の山と和田中学校の和とをあわせて山和中学校とする。山、山、山に囲まれた我がふるさとはまさに平和そのもの。よって、山和中学校がふさわしい。
（4）両校の頭文字を取りました。
（5）山南中学校と和田中学校との統合問題については、ここ数年間、行政と地域住民によって議論されてきた。中でも位置問題についてはなかなか一致点が見いだせなかったが、ここに統合中学校の方向性が確立し、具体的に動き出した。 そんな背景を踏まえると、市内他中学校のように旧町名をとった校名にはできない。おそらく校名を山南中学校とすれば吸収統合の感がぬぐえない。従って、山南中学校と和田中学校の一文字ずつを合わせて、「山和中学校」とすれば、住民から異論なく受け入れられるものと考える。

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
3	**さんなん中学校**	**さんなんちゅうがっこう**	4	0	1	0	1	2

校名に込めた想いや意味

（1）和田の地域の方々は中学校名がなくなるのは寂しいと思いますが、致し方ないと思います。しかし山南中学校のままですと、合併した感じがないので、ひら仮名にしてみては？校名を変更することで新たな門出になるのでは？ないかと思います。
（2）私は山南町立和田中学校の出身です。山南町の中にある和田地区で和田小学校に通い、和田中学校を卒業しました。和田中学校という母校の名前が無くなるのは寂しですが、山南町の中学校なので「さんなん中学校」が一番しっくりくると思います。以前、氷上郡が丹波市に変わった時に、慣れ親しんだ氷上という名前が一部にも入らなかったので、とても驚きへんな気持ちになりました。今回は元々ある地名を入れて欲しいです。この度父から出身者であれば、誰でも投票できるきき、意見をら送らせていただきました。公正な決定をよろしくお願いいたします。
（3）さまざまな難関を越えての統合、前向きに今後のことを考え、子ども第一で進めいただきたいと思います。新しい校名もその一つとして、何より多くの方に親しみやすく分かりやすいものが何よりだと感じました。青垣も旧町名を中学校校名とされているように、地域に馴染み、地域住民であればすぐに分かる旧町名を名前に用いるのが良いのではないでしょうか。あまりに突飛なものや複雑な校名は、今後、他地域でも統合が考えられる丹波市においては、新たな軋轢を生む可能性もあるのでは危惧します。その上で、「やさしい にほんご」の使用が公的案内に求められているように、より多くの方、どんなルーツの方にも比較的、読みやすい平仮名表記にしてはどうかと考えました。また、和田中と山南中の統合ということを考慮した上で、1つの地域として新しいスタートをきる姿勢を大切にしたいと思い、旧町名を平仮名で表しています。今後の統合の動きを一卒業生として応援していけるよう見守りたいと思います。
（4）統合しますが、山南町にあるのでさんなん中学校が1番わかりやすい

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
4	**山南たちばな中学校**	**さんなんたちばなちゅうがっこう**	2	0	0	1	1	0

校名に込めた想いや意味

（1）和田地区を表わす花木「橘」の名を付し、末代まで和田地区を含んでいることを記憶するため。
（2）山南中学校と和田中学校の想いを込めて子供は山南中学校を卒業し、私は和田中学校を卒業し中学校の思いが無くなるのは淋しいので、両方仲良く学び、成長出来るのではとの、想いを込めました。

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
5	**山南橘中学校**	**さんなんたちばなちゅうがっこう**	2	0	0	0	2	0

校名に込めた想いや意味

（1）山南中学の名と、和田中学の校章を組み合わせ、統合の証とし、校章にも、橘の中に、山南の文字を入れてほしいとの願いを込めた。
（2）山南中学、和田中学の統合になります。おそらく山南町内に有る中学ですから山南と言う名称は残ると思われます。しかし、和田と言う名称はおそらくなくなる事でしょう。そこで和田中学の校章でも有る橘を校名に入れて頂きたい。和田中学の卒業生にとっては母校が無くなってしまいます。しかしながら校章であった橘が校名の中に残るだけでも和田中学卒業生にとりまして喜ばしいことです。また、校名の説明をするときに和田中学が有ったこを将来の子供たちにも説明が出来、和田中学校が有ったことを受け継いでほしいと考えます。

丹波市山南地域統合中学校「校名」募集　校名に込めた想いや意味　一覧

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
6	やまなみ中学校	やまなみちゅうがっこう	2	0	1	0	1	0

校名に込めた想いや意味

（1）山南地区で山南の中心にあるので山南中学校のままでも良いかと思いましたが和田中学校との統合ですし山に囲まれた場所なのでサンナンと呼ばずやまなみ中学校ではどうかと考えました。
（2）和田中学校の出身者としては、校名が無くなるのは大変残念な思いですので、和田・山南をあえて盛り込まず、まったく新しい校名での船出をと思いました。また、美しい山並みと自然に抱かれながら素直に学び育ってほしいとの思いでつけました。

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
7	和南中学校	わなみちゅうがっこう	2	0	0	0	2	0

校名に込めた想いや意味

（1）和田の和を取り入れて和むことやクラス、学校全体が平和にいじめのないようになるという意味と山南の南を取り入れてクラスの一人一人の思いを南へ明るい方角に向かっていけるという意味を込めてこの名前にしました。
（2）わだの和にさんなんの南

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
8	海北中学校	かいほくちゅうがっこう	1	1	0	0	0	0

校名に込めた想いや意味

（1）山南の山と対称的な「海」、南と対称的な「北」。今までの古くさい校風と対称的な学校を作ってほしいと思い、この学校名を選びました。

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
9	山南桜美中学	さんなんおうびちゅうがく	1	1	0	0	0	0

校名に込めた想いや意味

（1）桜の咲いている事が多く、花のように清品に生きてほしい。

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
10	山南かなめ中学校	さんなんかなめちゅうがっこう	1	0	0	0	1	0

校名に込めた想いや意味

（1）和田中学校と山南中学校の統合にあたり、新しい中学校が立地的にも教育的にも、中心（かなめ）になってほしいです。かなめは扇の要、山南町は各小学校区が東西に広がった扇のような形状から、新しい中学校はまさしく扇の要のような役割（町民の心をひとつにまとめるような役割）を担っていってほしいという思いから提案いたします。

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
11	山南桜中学校	さんなんさくらちゅうがっこう	1	0	1	0	0	0

校名に込めた想いや意味

（1）山南町にあり、春に開校します。桜がたくさん咲いて、新入生を祝福しているようなイメージで考えました。

丹波市山南地域統合中学校「校名」募集　校名に込めた想いや意味　一覧

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
12	**山南新中学校**	**さんなんしんちゅうがっこう**	1	0	0	0	0	1
校名に込めた想いや意味								
（1）2校の小学校が合併し心機一転、協力し合える行動力のある児童たちが育っていけるように想いを込めました。令和という新しい時代と共に想像力豊かな新しい風を起こしていってほしいです。								

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
13	**山南中央中学校**	**さんなんちゅうおうちゅうがっこう**	1	0	1	0	0	0
校名に込めた想いや意味								
（1）山南町で中央公園に予定とのことだったので。山南支所もあり、山南町の中心的な所だと思うので、「山南中央中学校」にしました。								

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
14	**山南町中学校**	**さんなんちょうちゅうがっこう**	1	1	0	0	0	0
校名に込めた想いや意味								
（1）山南中卒の息子を持つ母親です。野球部に所属しておりましたが、いつもこてんぱんに和田中学校にはやられていました。和田地民の結束力と、強さは羨ましいものでした。このたび統一されることとなって、本当に嬉しく思います。学業、運動共に我が山南町民が団結して挑めます。全ての統一で、強いオール山南を残していきたいと思います。文武両道の強い山南町中学校を切り開いてください！！								

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
15	**山南未来中学校**	**さんなんみらいちゅうがっこう**	1	0	0	0	1	0
校名に込めた想いや意味								
（1）統合範囲の地域名である「山南」に、未来に向かって子どもたちが学ぶ学校であるという明るい希望を込めて「未来」をつけました。新しい学校が、子どもたちにとって希望いっぱいの場所になることを心から願っています。								

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
16	**山南やまなみ中学校**	**さんなんやまなみちゅうがっこう**	1	1	0	0	0	0
校名に込めた想いや意味								
（1）私は街より4年前にIターンで山南町に移住してきました。川代を電車で過ぎると渓谷の美しさ、山並みの美しい景色に魅了されます。山南地域に伝承される（桧皮）その材料に成る檜が山々に植林され美しい山の景色（やまなみ）が目に飛び込み映り込んできました。この歴史ある文化・資産をこの地区・地域に残すためにも、校名にも　やまなみ　を推奨いたします。								

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
17	**新山南中学校**	**しんさんなんちゅうがっこう**	1	0	1	0	0	0
校名に込めた想いや意味								
（1）新しい気持ちでスタートできる様に願いを込めました。								

丹波市山南地域統合中学校「校名」募集　校名に込めた想いや意味　一覧

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
18	**第一中学校**	**だいいちちゅうがっこう**	1	0	0	0	0	1
校名に込めた想いや意味								
（1）今後市内の他の中学校も合併していくと思うのでシンプルに。								

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
19	**宝島学園**	**たからじまがくえん**	1	0	1	0	0	0
校名に込めた想いや意味								
（1）この学校で育つ子供達が丹波市の宝になってもらいたいと思っているからです。又、その宝がいっぱい居て欲しくて、たくさんの宝がいる、宝島になって欲しいと思うので、「宝島学園」を推奨します。								

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
20	**たんば南中学校**	**たんばみなみちゅうがっこう**	1	0	0	0	1	0
校名に込めた想いや意味								
（1）山南町の中学校＝山南中学校では統合する意識が地域的に違いが生じます。したがって和田中学校区と山南中学校が統合する事は、地域的・文化的にも変化が生じるのは確実で山南町の中学校が新たに再出発するために地域住民も新たに意識を持つために、また高名で丹波市の南部に位置中学校と分かり易く『たんば南中学校』と考えました。								

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
21	**丹波南中学校**	**たんばみなみちゅうがっこう**	1	0	0	0	1	0
校名に込めた想いや意味								
（1）なし								

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
22	**なかよし中学校**	**なかよしちゅうがっこう**	1	0	0	0	1	0
校名に込めた想いや意味								
（1）なかよし中学校にしたわけは、みんながみんな、なかよしで、楽しそうな中学校にしたいからです。								

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
23	**南丹中学校**	**なんたんちゅうがっこう**	1	0	0	0	0	1
校名に込めた想いや意味								
（1）丹波市の南部に位置することから、南の丹波「南丹」と命名します。								

丹波市山南地域統合中学校「校名」募集　校名に込めた想いや意味　一覧

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
24	**南和中学校**	**なんわちゅうがっこう**	1	0	0	0	0	1

校名に込めた想いや意味

（1）山南町は丹波市で最も南に位置する町であり応地から坂尻まで横に長い町である。両校共在校生は勿論のこと卒業生やその父兄にとっても旧両校の名前には愛着があると思います。しかしこの際の合併は市の教育委員会がこの際と思って考えを立ちあげた経緯もあり私としてはそれはそれでよいと思います。で新校名は旧両校名の一字づつ取って「南和中学校」はどうでしょうか？当り障りがないと思いますが如何なものでしょう。

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
25	**白亜中学校**	**はくあちゅうがっこう**	1	0	0	0	0	1

校名に込めた想いや意味

（1）白亜紀のタンバティタニスは上久下・久下・小川・和田をところ構わず走り回っていたことだと想います。そして、白亜にはチョークの意味もあるそうです。大変なご苦労がありましたが、ようやく中学校の建設地が決定し他町民ではありますが安心しました。お疲れさまでした。

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
26	**緑川中学校**	**みどりがわちゅうがっこう**	1	0	1	0	0	0

校名に込めた想いや意味

（1）緑や川に包まれて、今じゃ当たり前になってて忘れかけてる空間に春夏秋冬のふと瞬間が落ち着くから。春には桜や野原の花、夏には蝉の鳴き声や花火にお祭りシーズン。秋には紅葉、冬には冷え込んで寒いけど、降り注ぐ雪に癒されてるから。だけど時よりの天災の自然の怖さに圧倒される。春夏秋冬の喜怒哀楽。自然の偉大さを感じられるから。

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
27	**明皓中学校**	**めいこうちゅうがっこう**	1	0	0	0	0	1

校名に込めた想いや意味

（1）「明眸皓歯（めいぼうこうし）」本来は澄みきった美しい瞳を持ち、真っ白い歯をみせる美人の事を言う。勉強もスポーツも皆んなが楽しんで、笑いの絶えない学校にして欲しい。そのような生徒はきっと、美しい瞳を持ち白い歯を見せて笑いかけてくれる事でしょう。

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
28	**結中学校**	**ゆいちゅうがっこう**	1	0	0	0	1	0

校名に込めた想いや意味

（1）私たちは、先祖から引き継いだ、自然、文化など生活全般における維持管理を各自治会、地域単位で共同作業により守り、今日に至っている。これを「結（ゆい）」というそうです。しかし、今後少子高齢化、過疎化が更に進み、AI（人工知能）、ICT（情報通信技術）が加速し、私たちの暮らしはさらに便利で快適なものとなる一方、地域コミュニティは衰退していくことが深刻な問題となります。今回、山南中学校と和田中学校はそれぞれの糸をしっかり引き締め、繋ぎ合わせ、結び、一つの学校となり、これからどのような世の中になろうとも、子供たちは心と人との繋がりを大切に、共に助け合い、協力し、相互扶助の精神で、郷土を愛し、文武両道に励んでくれることを願い、そして思いを込め「結」としました。※インターネットより引用　「結」は「むすぶ、ゆわえる」という意味をもつ漢字です。…「吉」は「めでたい」「幸せ」などの意味が有名ですが、もともとの字の成り立ちは「引き締まる」様子を表現したものでした。「吉」と「糸」を組み合わせることで「糸をしっかりと引き締める→繋ぎ合わせる」と変化して「むすぶ」の意味が生まれました。※山南中学校　S（頭文字）、和田中学校　W（頭文字）を重ねると結のYともなりました。

丹波市山南地域統合中学校「校名」募集　校名に込めた想いや意味　一覧

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
29	**四葉中学校**	**よつばちゅうがっこう**	1	0	1	0	0	0

校名に込めた想いや意味

（1）　四つ葉のクローバーの四つの葉の意味は人として大切な『勇気・愛情・信頼・希望』で、（※諸説あるらしいですが、）小さな白い花がひとつ一つ集まって球状に咲く花からは中学校でのクラス・学年・学校全体或いは、部活動や生徒会活動等で生徒が一つになって頑張っている姿と重なりました。また、山南町4地区の上久下・久下・小川・和田、それぞれの小学校から中心に向かい合う四つの葉『四葉』が思い浮かびました。

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
30	**竜生中学校**	**りゅうせいちゅうがっこう**	1	0	0	0	1	0

校名に込めた想いや意味

（1）学生には1億1,000万年前のロマンを膨らませつつ一生懸命、勉学に励み人生に夢を、抱いていただきたい。

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
31	**緑風中学校**	**りょくふうちゅうがっこう**	1	0	1	0	0	0

校名に込めた想いや意味

（1）緑に囲まれた自然環境の中で爽やかで伸び伸びとした校風をとの思いを込めました。

No.	候補校名	ふりがな	応募数	内訳				
				上久下	久下	小川	和田	その他
32	**令和山南中学校**	**れいわさんなんちゅうがっこう**	1	0	0	0	1	0

校名に込めた想いや意味

（1）山南地域で一つの中学校なので山南にはこだわりたいと思いました。これから子どもたちが歩んでいく新しい時代に誕生したというニュアンスを込めるため令和を頭につけました。

丹波市山南地域統合中学校「校名」選考要領

（趣旨）

1　この要領は、丹波市山南地域統合中学校「校名」募集要項により応募された候補校名の中から、校名を選考するため、必要な事項を定める。

（選考基準）

2　選考基準は、次のとおりとする。

（１）丹波市山南地域の統合中学校にふさわしい名称であること。

（２）漢字、ひらがな、カタカナの名称であること。

（選考方法）

3　選考は、第１次選考、第２次選考及び最終選考により行い、その手順は次のとおりとする。

なお、選考を進める中で、選考方法に疑義が生じたときは、委員の合議により選考方法を決定する。

（１）校名の選考は、山南地域市立中学校統合準備委員会（以下「統合準備委員会」という。）及び山南地域市立中学校統合準備委員会総務部会（以下「総務部会」という。）の投票により決定する。

（２）第１次選考

① 第１次選考では、応募のあった候補校名の中から、第２次選考の対象となる 10 校名を総務部会で選考する。

② 各部会員は、全候補校名の中から選考基準に合う校名最高 20 校名に投票し、投票の結果、４票以上集まった上位 10 校名を第２次選考の対象とする。

③ ４票以上集まった校名が 10 校名を超えるときは、同票校名の中から最も選考基準に合う校名に投票し、得票数の多い順に合計 10 校名になるように選考する。

④ ４票以上集まった校名が 10 校名に満たないときは、１票、２票及び３票集まった校名の中から最も選考基準に合う校名に投票し、投票の結果、４票以上集まった上位 10 校名を第２次選考の対象とする。

⑤③及び④の１回の投票数については、随時、総務部会で決定するものとする。

（３）第２次選考

① 第２次選考では、第１次選考校名 10 校名の中から、最終選考の対象となる５校名を総務部会で選考する。

② 各部会員は、第１次選考校名 10 校名の中から、選考基準に合う校名最高５校名に

投票し、投票の結果、４票以上集まった上位５校名を最終選考の対象とする。

③ ４票以上集まった校名が５校名を超えるときは、同票校名の中から最も選考基準に合う校名に投票し、得票数の多い順に合計５校名になるように選考する。

④ ４票以上集まった校名が５校名に満たないときは、３票以下の校名の中から最も選考基準に合う校名に投票し、投票の結果、４票以上集まった上位５校名を最終選考の対象とする。

⑤③及び④の１回の投票数については、随時、総務部会で決定するものとする。

（４）最終選考

① 最終選考では、第２次選考校名５校名の中から、１校名を統合準備委員会で選考する。

② 各委員は、５校名の中から選考基準に合う校名１校名に投票し、投票の結果、15 票以上の得票があった校名を新中学校の校名案とする。

③ 15 票以上集まった校名がないときは、得票数の上位２校名を対象に１校名を再投票し、15 票以上の得票のあった校名を新中学校の校名案とする。

（５）この要領に定めのない事項、その他疑義を生じた事項について必要があるときは、統合準備委員会または総務部会で協議して定めるものとする。